

平成30年度 3月定例教育委員会議事録

1. 日 時 平成31年3月27日(水) 13:30~15:00
2. 場 所 コミセンおの 205号室
3. 出席者 教育長 陰山 茂
教育委員 西村賢一・小林道美・河嶋栄里子・藤本真理
事務局 橋本教育管理部長・小西教育指導部長
上原教育総務課長・松田いきいき社会創造課長
駒田スポーツ振興課長・教育総務課 谷口

4. 会議内容

(1) 開会あいさつ 教育長

(2) 前回議事録確認 全委員一致で承認

(3) 議 題

議案第1号 小野市就学援助規則の一部を改正する規則の制定について(学校教育課)

【提案理由】

就学援助費の支給対象とすることにより、経済的理由により就学困難な世帯においても「卒業アルバム」を購入することができ、義務教育の円滑な実施に資することができるため。

議案第2号 ぁお陶遊館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について(いきいき社会創造課)

【提案理由】

当館に係る設置及び管理に関する条例の改正により、金曜日及び土曜日の使用終了時刻がサービス利用時間の適正化により午後10時から午後5時に変更されるため。

議案第3号 小野市学校医の委嘱について(スポーツ振興課)

【提案理由】

学校保健安全法第23条により、小野市学校医を新たに委嘱するため。
内科医1名の高齢化による退任に伴い、新規委嘱者が1名。

(全議案の承認を得る。)

(4) 協議（報告）事項

各課長から資料により主要事業の進捗状況等の説明を行い、教育委員の意見を聞く。

① 校務支援システムを運用した情報共有体制の強化と早期対応

校務支援システムの導入後、利用が定着し、フォーマットを使いこなし、いじめや子どもに関する報告件数も増えています。担任の先生がひとりで悩みを抱え込んだり、学校長からの報告が漏れたりすることのないように今後も進めていきます。

② 新たな教育改革に向けて（小中一貫教育の更なる進展・英語教育）

小学校英語にかかる教育スタイルの構築として、フォニックスを取り入れることで統一見解を図り、各小学校に専科教員の配置も完了しました。2月以降、専科教員の意見を聞きながら、小学校英語の教材の精選を行い、各校に配布できるようにしています。

小中一貫教育の学力向上について、家庭学習の充実の面、教員の授業改善の面から到達度テストを導入しています。テスト結果から、到達度テストの経年比較、学年ごとの特徴、取り組みとその成果、今後の課題、4月からの取り組みについての報告を、現在全校に求めています。

[意見]

- ・学力を見るだけであれば、到達度テストはしなくていいのではないのでしょうか。
→真の学力をどう捉えるか、それを付けるにはどうすればよいかを課題にしています。
- ・到達度テストの趣旨をよく考え、実施時期等を先生方と、十分議論してください。

③ 学校施設長寿命化対策事業

- ・小野南中学校長寿命化改良事業について、平成30年9月から小野南中学校大規模改修検討委員会を月1回開催し、課題である建設場所や改修計画について委員から意見を聞き、改修計画案を取りまとめました。
- ・別紙「小野南中学校大規模改修計画案協議資料」により、改修計画案項目に対する法令上の課題、建設工事・維持管理上の課題とこれらに対する検討委員会での委員の意見を説明する。
- ・検討委員会は、3月25日の第7回で終了し、以後は検討委員会が出された意見をもとに、学校と詳細を詰めながら実施設計を進めていきます。4

月に入札により実施設計の業者を決める予定です。

[意見]

- 学校のWi-Fi環境は、整っていますか。
→セキュリティ上の問題や、タブレットの利用方針が決まっていないこともあり、特別支援学校以外は、Wi-Fi環境が整っていません。
- Wi-Fi環境を整えるのなら、後からより、今回の改修にあわせて整えておくのが良いと思います。
一斉にWi-Fi環境を整える市と、試験的に導入し効果を検証してから、広めていく市があるようです。

④ 堀井城跡整備事業

城内造成工事はほぼ完了し、用地買収の登記事務も3月に完了しました。

平成31年度は大きく分けて、5つの工事があります。

- 堀井城内整備工事・・・城内の公園化。
- 外堀整備工事・・・外堀を散策道に整備。
- 駐車場等整備工事・・・南側に約50台の駐車場整備、さらにトイレと倉庫を建築します。
- 進入路等整備工事・・・堀井城南側進入路の市道拡幅工事です。
- 河合西町内道路拡幅工事・・・県道から堀井城へのアクセス道路の拡幅工事です。

[意見]

- 公園のイメージを教えてください。
→北半分を8ホールのグランドゴルフ専用コースに、南半分を土の多目的広場に整備します。
- 外堀の幅はどれくらいですか。
→4～5mです。

⑤ コミセンおの移転事業

新コミセンおのを福祉総合支援センターへ移転させることが決定しました。

新コミセンおの実施設計委託料1,000万円が平成31年度予算で承認されました。

福祉総合支援センターに移転するにあたり、備品に関することや各部屋の利用状況を把握するため、コミセンおの36サークルに、アンケート調査を行います。

[意見]

- ・新コミセンおのの移転先に倉庫を整備しますか。
→倉庫機能は必要であると考えますが、場所の確保が課題です。
- ・駐車場は整備しますか。
→駐車場整備は、全庁的な課題として検討する必要があります。
→利用者の意見を伺い、必要な部分は実施設計に反映させていきたいと考えています。

⑥ 図書館の将来ビジョン策定と改修工事

図書館工事の2ヶ月間の長期休館中は、貸出し冊数の上限を20冊から50冊に、貸出し期限を2週間から2ヶ月に変更する予定です。

入札結果によりますが、図書館の長期休館は10月から12月初旬までの期間を想定しています。

⑦ 学校保健体育事業の推進

今年度は柔軟性の向上に特化した取り組みをしてきました。1年間の取り組みを再検証する意味で、小中学校全員の再測定結果を今年1月に提出してもらいました。5年生男子と8年生女子は、全国平均を上回っており、5年生女子と8年生男子についても、ほぼ全国平均に近い値になっています。現場で意識を持って取り組んでいただいた成果が数字に表れております。どのスポーツにおいても、柔軟性は大変重要になりますので、来年度も引き続き柔軟性の向上に取り組んでいく予定です。

なわとび検定の結果は、大規模校ほど平均級が低い結果となっているため、取り組み状況の再検証を行います。

スポーツ少年団に関する保護者アンケートの結果をまとめました。スポーツ少年団に期待するものとして、「技術・体力の向上」「運動の楽しさに触れる」という意見が多くありました。未加入理由の1位は「本人が希望しない」、2位は「親の当番、送迎の負担」でした。中途退団した理由は、「親の当番、送迎の負担」「指導への不満」でした。保護者が記述された内容を見ると、「指導者に対して」「活動時間、日数」「親の負担の大きさ」に関する意見が多数ありました。これらの結果を研修会資料として活用し、活動の在り方を見つめ直すことで、より魅力的なスポーツ少年団の育成につなげていきたいと考えております。

⑧ 小野ハーフマラソン2018

4月初旬に共催事業者のオフィスS.I.Cと第6回大会の概要について協議し、12月8日の第6回大会に向けて動いていきます。

[意見]

- ・スポーツ少年団の趣旨は何ですか。
→青少年の健全育成、地域で子どもたちを育てることです。
- ・来年度のスポーツ振興課の主要事業は、マラソンの他にありますか。
→浄谷黒川陸上競技場のオープンに備え、備品の整備と管理・運営体制を整えます。

⑨ スポーツ振興課情報

3月ハートフルウォーキングデー「第9回小野アルプス縦走ハイキング」が3月23日に開催されました。昨年までは、当日受付をする慣習があったのですが、警察の指導のもと今年は一切当日受付をしませんでした。特に大きな混乱なく500名近い参加者が無事、ゴールしました。

(5) 次回定例教育委員会予定

4月22日(月) 13時30分 205号室

(6) 閉会あいさつ 教育長